

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(1) 用語の説明

「公共施設」の明確な定義はありませんが、一般的に次のような施設があります。

建物系施設

市庁舎、小中学校、幼稚園、保育所、公民館、文化交流センター、市営住宅、病院 など



インフラ系施設

市道、農道、林道、橋りょう、トンネル、水道、下水道、公園 など



3

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(1) 用語の説明

公共施設マネジメント

公共施設を「資産」として捉え、今後の運営、維持管理、更新等に総合的かつ経営的な視点をもって取り組むもの。

(「日向市公共施設マネジメント基本方針」より)

市が保有する公共施設について、
行財政運営のための経営資源として位置付け、
老朽化やコスト等に関する情報を一元的に管理し、
全庁横断的な取り組みにより、
質的・量的な最適化と安全・安心の確保
を図るもの。

4

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(2) 公共施設マネジメントが必要な背景

人口減少社会の到来

国立社会保障・人口問題研究所（日本の総人口・H24.1推計）

2010年（H22年） 1億2,806万人

2060年（H72年） 8,674万人（ 32.3%）

厳しい財政事情

社会保障関係経費の推移（財務省HPより・当初予算ベース）

1985年度（S60年度） 9.6兆円

2015年度（H27年度） 31.5兆円（約3倍）

公共施設の老朽化

平成24年12月の中央自動車道笹子トンネル天井板落下事故

老朽化した水道管の破損による断水等

国の 取り組み	平成25年11月	インフラ長寿命化基本計画
	平成26年4月	公共施設等総合管理計画の策定要請

5

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(3) 日向市の公共施設の保有状況

日向市の公共施設（平成25年度末現在）

項目		数量	
建物系施設		延床面積	約 30万㎡
インフラ系施設	市道	実延長	約 580km
	橋りょう	実延長	約 5km
	水道	管延長	約 370km
	下水道	管延長	約 270km

水道は上水道・簡易水道、下水道は公共下水道・農業集落排水施設を含みます。

6

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(3) 日向市の公共施設の保有状況

建物系施設の内訳

全体の約75%

分類	主な施設	施設数	延床面積	
			面積・㎡	構成比・%
学校施設	市立幼稚園、小学校、中学校、教職員住宅	59	106,656.32	34.9
公営住宅施設	市営住宅	26	91,941.21	30.1
教育施設	中央公民館、地区公民館、文化交流センター、東郷地区文化センター等	34	30,500.80	10.0
公営事業施設	権現原浄水場、浄化センター、農業集落排水処理施設、東郷病院等	12	17,135.28	5.6
福祉施設	ひまわり寮、鈴峰園、市立保育所等	29	13,566.06	4.4
庁舎	日向市役所、東郷総合支所等	6	12,397.00	4.1
商工観光施設	牧水公園（コテージ等）、日向サンパーク温泉、ビーチハウス、観光施設トイレ等	23	7,714.83	2.5
消防施設	消防署、分遣署、消防団機庫等	54	5,727.29	1.9
都市計画施設	都市公園トイレ等	57	634.64	0.2
その他		57	19,249.02	6.3
合計		357	305,522.45	100.0

7

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(3) 日向市の公共施設の保有状況

建物系施設 延床面積 約30万㎡



× 60個 に相当します

市庁舎（別館を除く）延床面積約5,000㎡

建物系施設の他自治体との比較

	日向市	全国平均	延岡市	宮崎市
市民1人あたり（50㎡未満を除く）	4.46㎡	3.22㎡	4.35㎡	-
市民1人あたり（総延床面積）	4.82㎡	-	-	2.91㎡

各数量の説明

日向市：平成25年度末時点 全国平均：平成23年度末の総務省による調査結果

延岡市：「延岡市公共施設維持管理方針（平成25年3月）」より

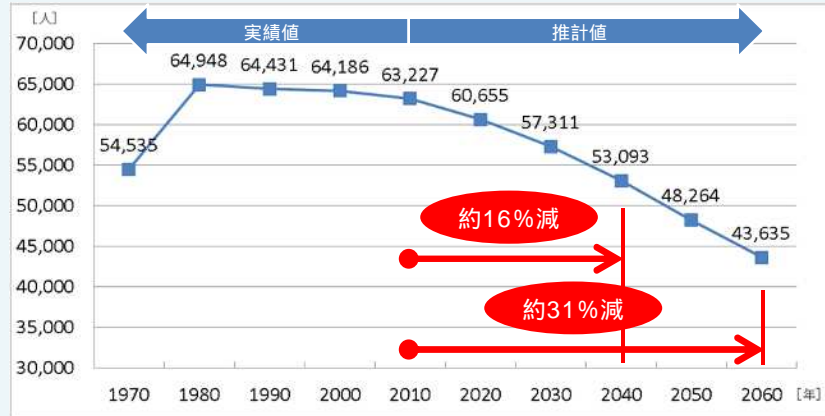
宮崎市：「宮崎市公共施設経営基本方針（平成24年3月）」及び平成23年度末住基人口より

8

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

人口減少社会の到来（人口の推移）



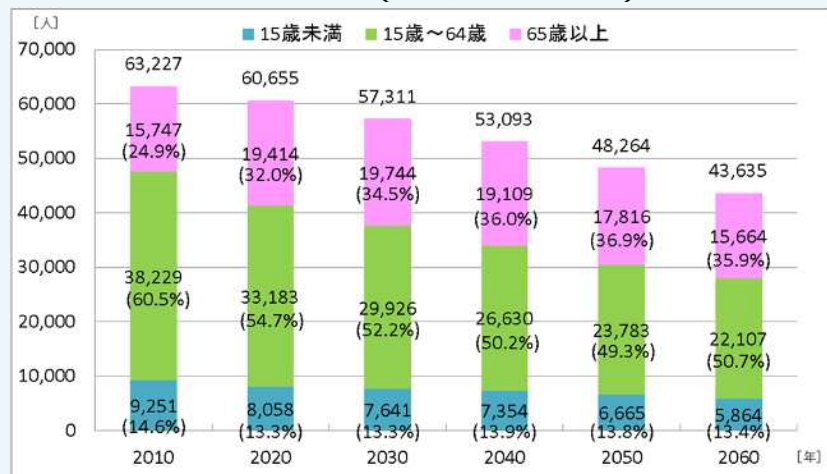
（「日向市人口ビジョン（平成27年10月）将来人口独自推計」より）

9

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

人口減少社会の到来（年齢構成の推移）



（「日向市人口ビジョン（平成27年10月）将来人口独自推計」より）¹⁰

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

人口減少社会の到来

人口の減少

(2010年 2060年 約31%の減少)

少子高齢化の進行・人口構造の変化

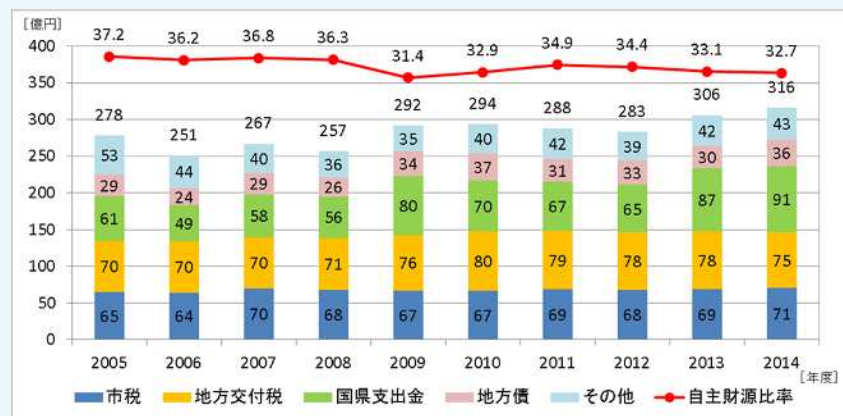
(生産年齢人口の減少)

- 公共施設に求められる機能や市民ニーズの変化への対応
- 生産年齢人口の減少に伴う税収の減

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

厳しい財政事情(歳入決算)

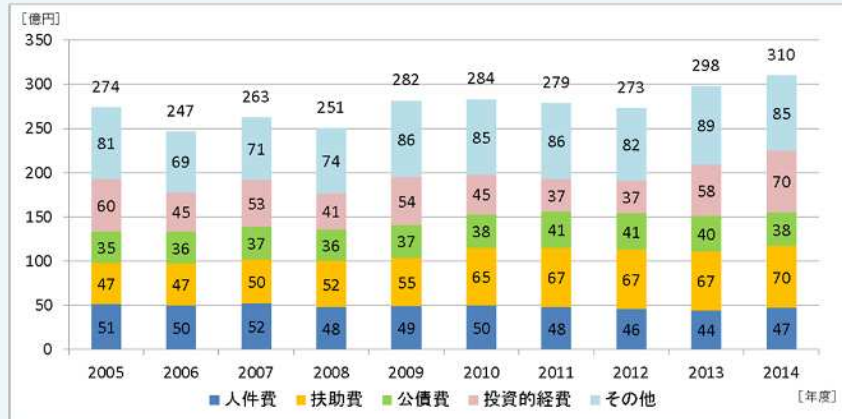


(「各年度地方財政状況調査」より)

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

厳しい財政事情（歳出決算）

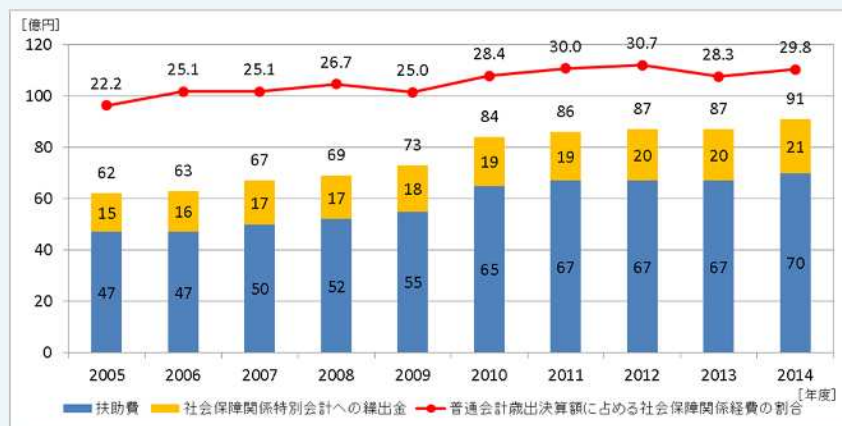


（「各年度地方財政状況調査」より）

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

厳しい財政事情（社会保障関係経費）



（「各年度地方財政状況調査」より）

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

厳しい財政事情

歳入のうち自主財源は約3割

今後の生産年齢人口の減少により、地方税
収入の減少が見込まれる

社会保障関係経費は引き続き増加が見込ま
れる

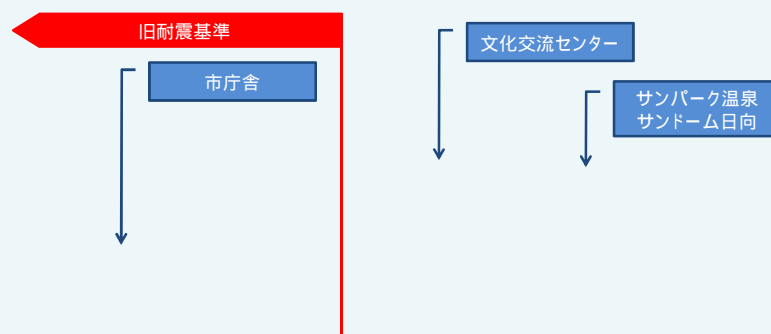
- 経常経費の削減と既存事業の見直し
- 公共施設の更新等のための投資的経費の
抑制

15

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

老朽化の進展と更新時期の集中



(公有財産システムより 1954年度は1953年度以前を含む)

16

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

老朽化の進展と更新時期の集中

建物の建築年度別の整備状況

1980年度をピークに1970年度から1990年度にかけて整備されたものが多い

建物の標準的な耐用年数を60年とすると2030年度頃から更新が必要な建物が急激に増加する

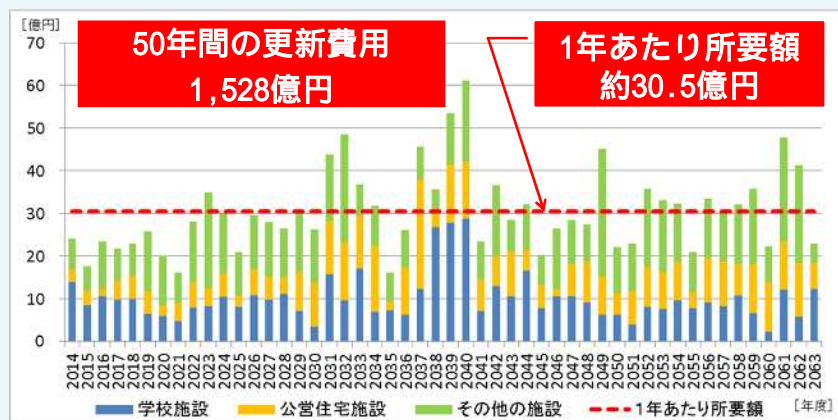
- 同一時期に集中して大規模改修や更新等が必要となり多額の費用負担が見込まれる

17

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

更新費用の推計（建物）



(平成25年度末の保有状況をもとに公共施設マネジメント支援システムより推計)

18

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

更新費用の推計（インフラ施設）

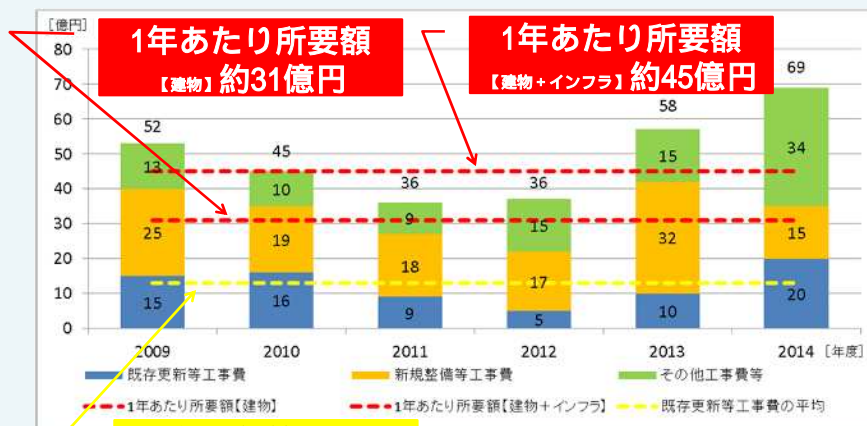
項目	40年間の更新費用	1年あたりの所要額
市道	461.8億円	11.5億円
橋りょう	104.3億円	2.6億円
小計	566.1億円	14.1億円
上水道（簡水含む）	369.5億円	9.2億円
下水道（公共下水・農集排）	264.6億円	6.6億円
小計	634.1億円	15.8億円
合計	1,200.2億円	29.9億円

（平成25年度末の数量をもとに総務省が推奨する試算条件により推計）¹⁹

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

更新費用の推計（普通建設事業費の推移）



既存更新等工事費の平均 約12億円

（各年度地方財政状況調査及び更新費用の推計より）

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(4) 日向市の現状と課題

更新費用の推計

建物とインフラ施設の更新費用

1年あたり 約45億円

近年の更新等のための事業費

1年あたり 約12億円

- 現在保有する公共施設の全てを更新することは不可能な状況
- 公共施設の集約化・複合化、転用・廃止の検討等による総量の縮減が必要

21

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み

年度	時期	内容
25	4月	公共施設マネジメントに関する調査研究を開始
	7月	「秦野市の公共施設更新問題への挑戦」セミナーへ参加
	11月	職員研修会の開催「宮崎市の公共施設経営について」
26	4月	財政課に施設経営係を設置
	7月	F M連絡会議宮崎県地域会（会員：県内九市）の設立・参加 公共施設マネジメント支援システム構築・現地調査業務委託
	9月	職員研修会の開催「公共施設マネジメントの取り組みについて」
	3月	日向市公共施設マネジメント基本方針の策定
27	4月	財政課に資産経営係を設置
	7月	広報ひゅうが「特集 公共施設の在り方を考える」 市民アンケートの実施
	8月	施設カルテ（平成26年度版）の公表
	11月	日向市公共施設マネジメント推進会議の設置

22

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み

日向市公共施設マネジメント基本方針

基本方針 1

『質の視点』からのマネジメント

基本方針 2

『量の視点』からのマネジメント

基本方針 3

『財政の視点』からのマネジメント

基本方針 4

『市民との協働（まちづくり）の視点』からのマネジメント

23

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み

日向市公共施設マネジメント基本方針

基本方針 1

『質の視点』からのマネジメント

安心・安全の確保と市民ニーズへの対応

- 防災・減災対策やユニバーサルデザインの推進等の施設機能の充実
- 市民ニーズの把握と利用率向上に向けた取り組み
長寿命化の推進
- 大規模改修、更新の将来予測
- 中長期的な保全計画の作成

24

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み

日向市公共施設マネジメント基本方針

基本方針 2

『量の視点』からのマネジメント

保有量の最適化と再配置

- 公共施設の複合化・統廃合
- 地域特性や行政サービスの需給バランス等を踏まえた再配置
他の施設との連携
- 市内の国、県、近隣市町や民間の施設との連携・利活用
未利用公共施設の利活用の推進
- 未利用公共施設の情報共有
- 未利用公共施設の用途変更による活用と売却・貸付の促進

25

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み

日向市公共施設マネジメント基本方針

基本方針 3

『財政の視点』からのマネジメント

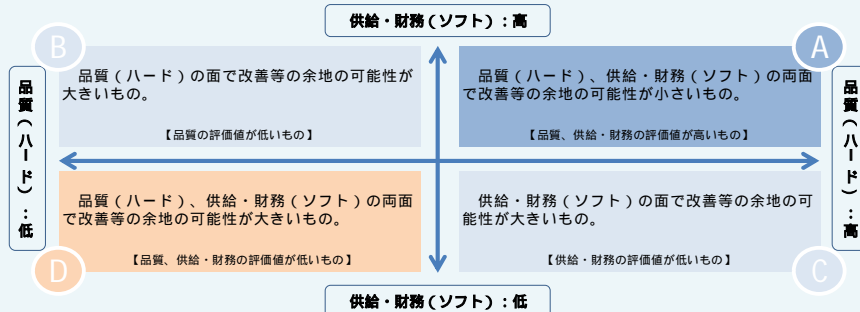
維持管理の効率化

- 施設カルテを活用した維持管理の比較・分析
- 包括委託の導入等による維持管理方法の見直し
財政負担の平準化
- 大規模改修・更新時期の分散化による投資的経費の平準化
自主財源の確保
- 受益者負担の適正な水準への見直し

26

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み（施設カルテ）



- 1 評価指標の分類は、統廃合などの方向性を定めたものではなく、AからDの全ての分類について今後のマネジメントの対象としていきます。
- 2 施設カルテは毎年度更新をしていきます。今後の更新に合わせ必要な見直しを行っていく予定です。

29

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み（市民アンケート）

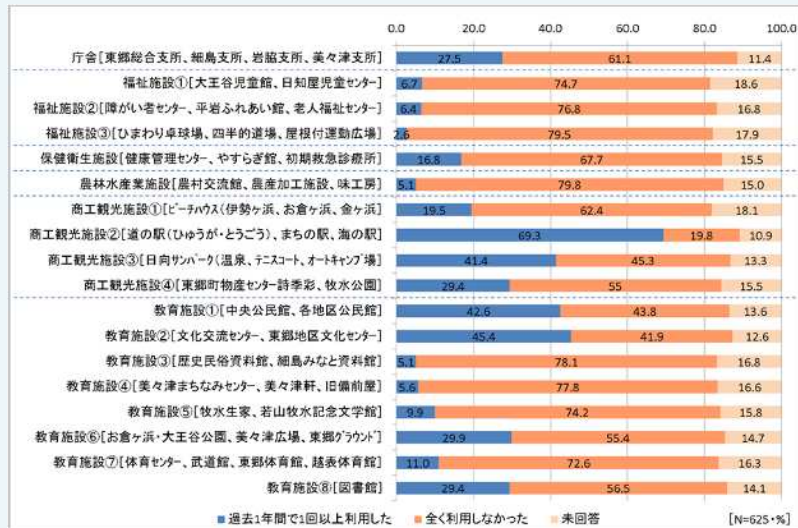
「日向市公共施設マネジメント基本方針（平成27年3月）の策定を踏まえ、市民のみなさんの公共施設に関する意見や日常の利用状況を把握し、今後の取り組みを進めるうえでの基礎資料とすることを目的にアンケート調査を実施しました。

項目	内容
実施期間	平成27年7月21日（火）～8月27日（木）
対象者	市内在住の18歳以上の男女2,000人
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送による配布、回収
回答方法	無記名
発送者実数	1,991人
不達（返送）等	9件
回答数	625人（回答率31.39%）

30

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み (市民アンケート・利用頻度)

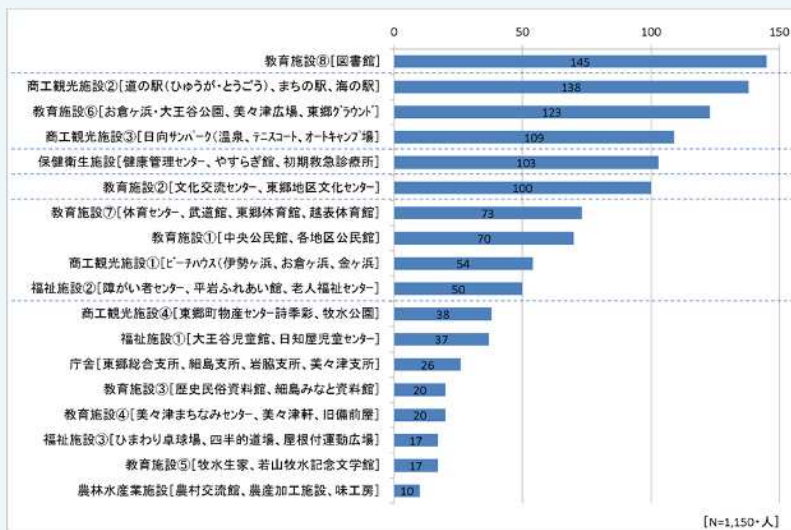


(「日向市のこれからの公共施設のあり方について アンケート調査結果報告書」より)

31

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み (市民アンケート・充実を望む施設)

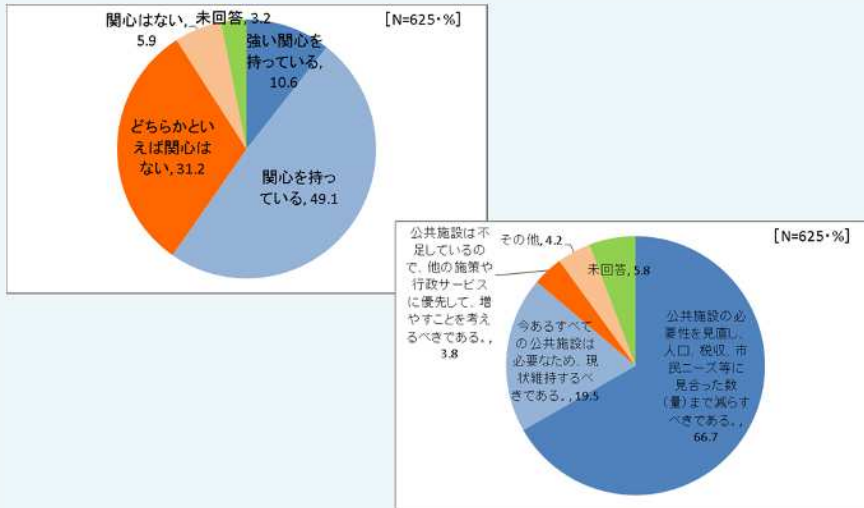


(「日向市のこれからの公共施設のあり方について アンケート調査結果報告書」より)

32

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み (市民アンケート・関心/あり方)

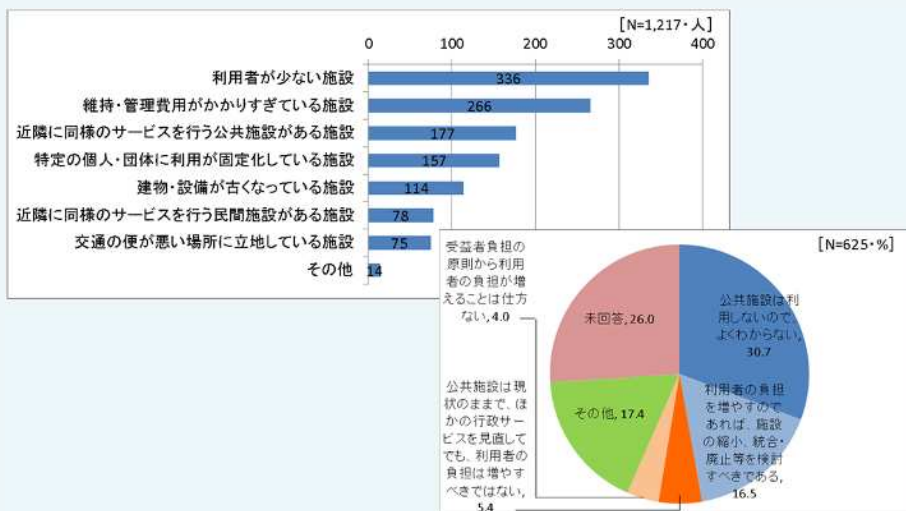


(「日向市のこれからの公共施設のあり方について アンケート調査結果報告書」より)

33

1 公共施設を取り巻く現状・課題について

(5) 日向市の取り組み (市民アンケート・今後の方向性)



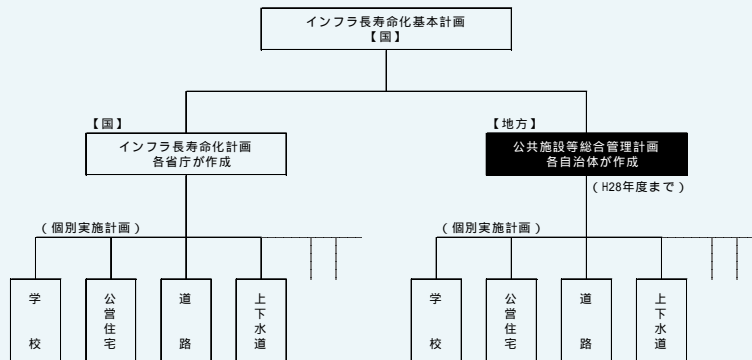
(「日向市のこれからの公共施設のあり方について アンケート調査結果報告書」より)

34

2 公共施設等総合管理計画について

今後見込まれる人口減少、厳しい財政事情を踏まえた公共施設の老朽化対策の必要性は全国的な課題であり、平成26年4月、総務省から各地方公共団体に対し、公共施設等総合管理計画の策定要請が発出されました。

これを受け、各地方公共団体では平成28年度までに公共施設等総合管理計画を策定することが求められています。



35

2 公共施設等総合管理計画について

公共施設等総合管理計画に記載すべき事項

- 1 公共施設等の現況及び将来の見通し
 - (1) 老朽化の状況や利用状況をはじめとした公共施設等の状況
 - (2) 総人口や年代別人口についての今後の見通し
 - (3) 公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る中長期的な経費の見込みやこれらに充当可能な財源の見込み等
- 2 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針
 - (1) 計画期間
 - (2) 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策
 - (3) 現状や課題に関する基本認識
 - (4) 公共施設等の管理に関する基本的な考え方
 - (5) フォローアップの実施方針
- 3 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

36

2 公共施設等総合管理計画について

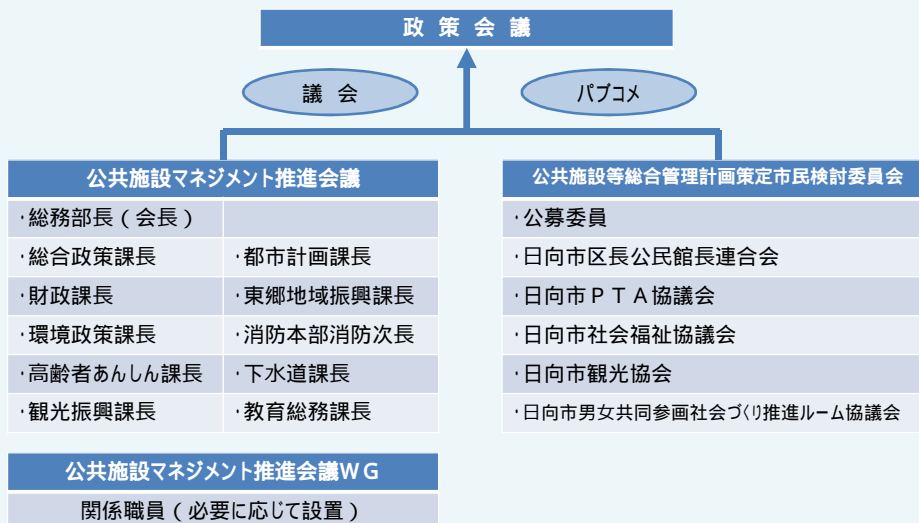
計画策定にあたっての留意事項

- 行政サービス水準等の検討
- 公共施設等の実態把握及び総合管理計画の策定・見直し
- 議会や住民との情報共有
- 数値目標の設定
- PPP / PFI の活用について
- 市区町村域を超えた広域的な検討について
- 合併団体等の取組について

37

2 公共施設等総合管理計画について

計画策定体制



38

3 今後のスケジュールについて

平成27年度

- 平成28年1月 第1回検討委員会
- 3月 第2回検討委員会
 - 意見交換・協議

平成28年度

- 平成28年5月 第3回検討委員会
 - 意見交換・協議
- 7月 第4回検討委員会
 - 意見のとりまとめ・報告
- 10月 総合管理計画の策定

39